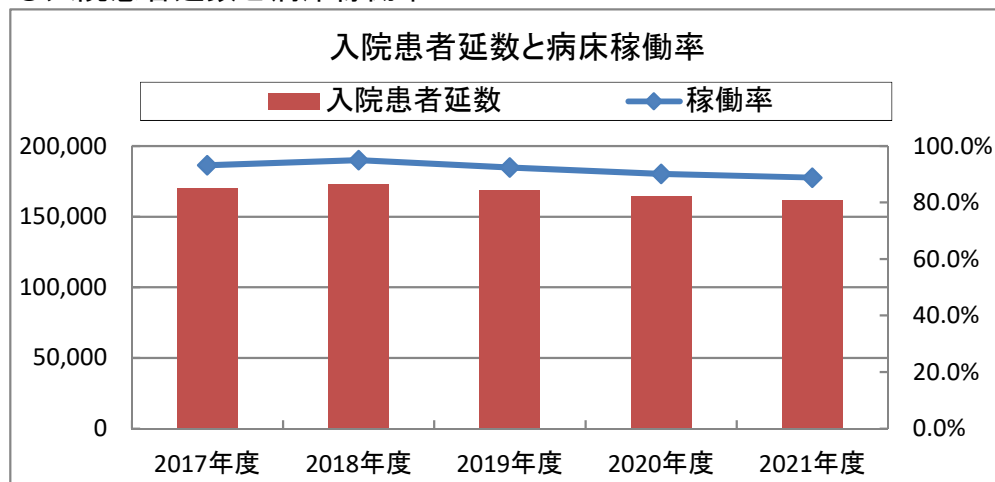


医療従事者向け

全体

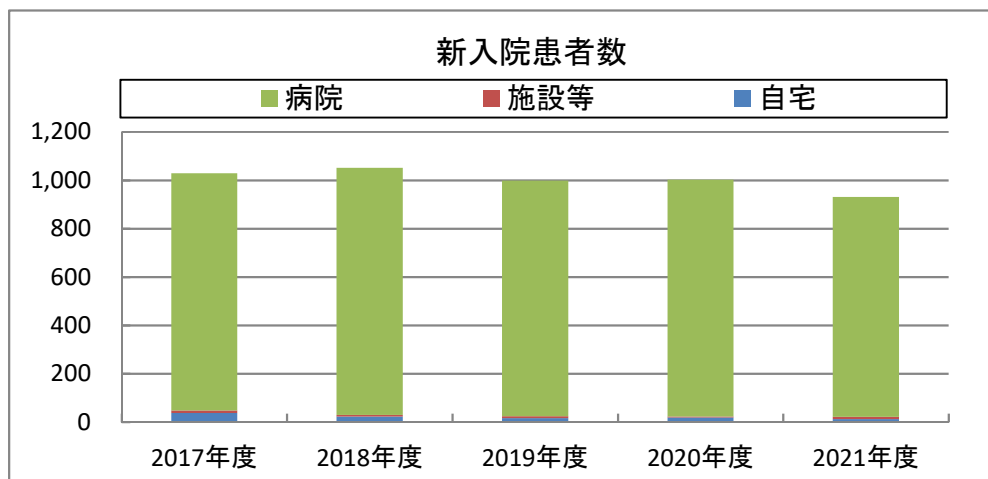
○入院患者延数と病床稼働率



	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
入院患者延数	170,128	173,452	169,150	164,525	162,121
稼働率	93.2%	95.0%	92.4%	90.2%	88.8%

回復期病床168床、医療療養病床254床、障害者病棟78床で運用しています。昨年度、医療療養病床42床を障害者病床に転換しました。患者さんの状態に応じて常時受入を行っています。

○新入院患者数

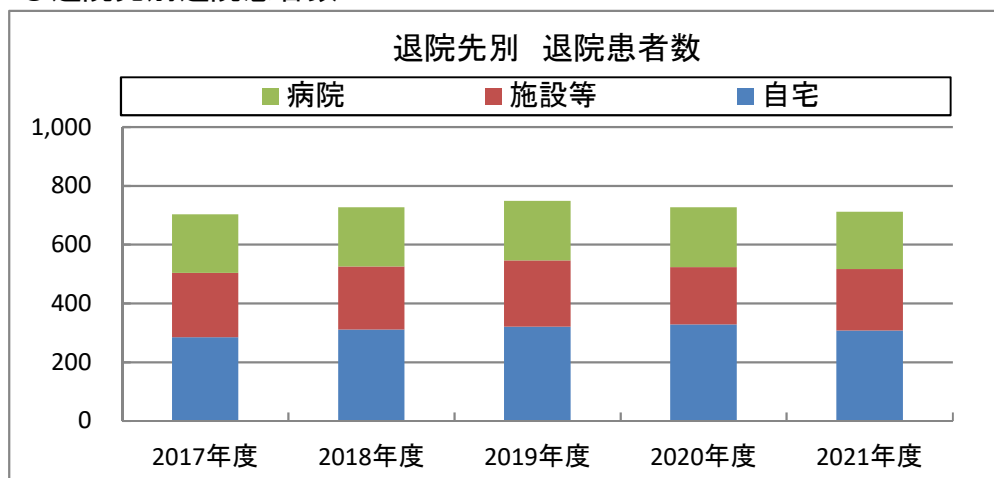


	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
自宅	37	23	17	19	13
施設等	11	7	8	4	9
病院	981	1,021	974	980	909

新入院患者数は年間約1000人で推移しています。多くは他医療機関からの紹介で、特に集中的なリハビリテーションが必要な患者さんについて、当院を転院先として選択いただいています。

医療従事者向け

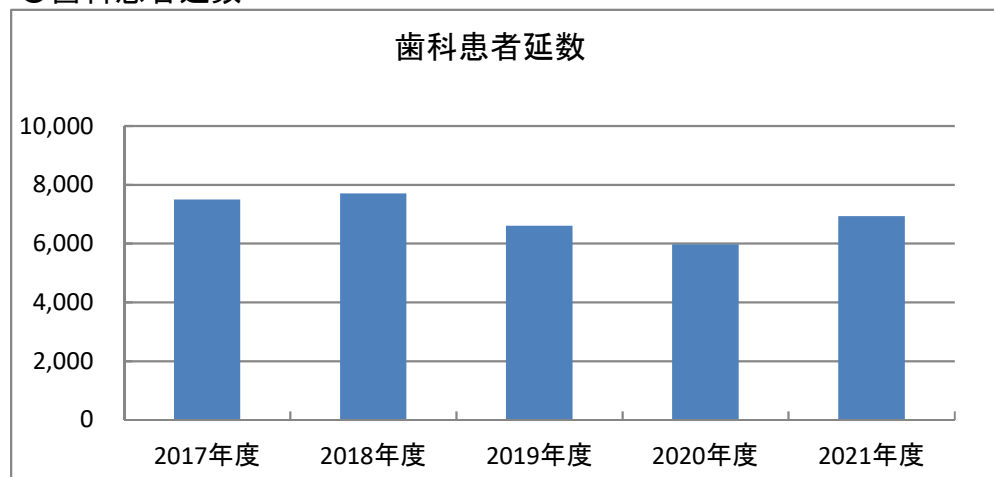
○退院先別退院患者数



	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
自宅	285	311	320	328	307
施設等	218	214	226	195	210
病院	200	202	202	204	195

リハビリテーションや治療後に、ご自宅へ帰れる患者さんが増えています。

○歯科患者延数



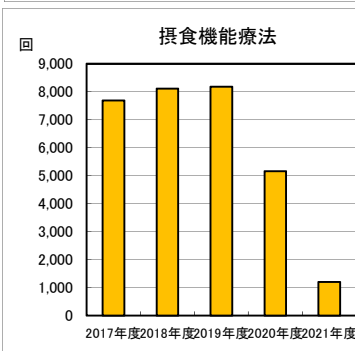
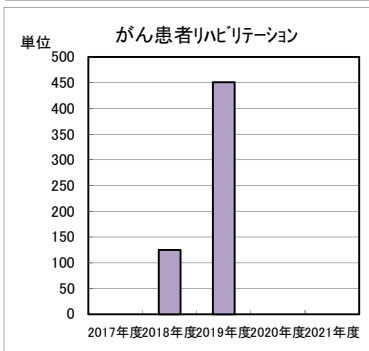
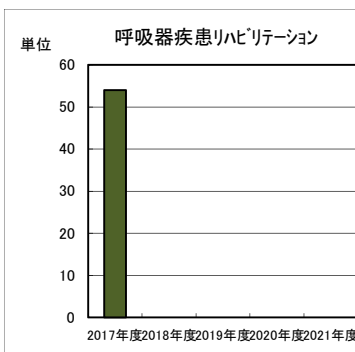
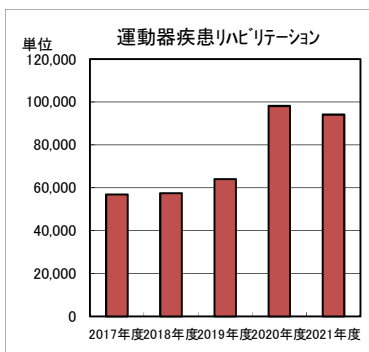
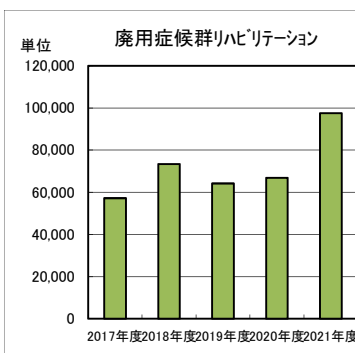
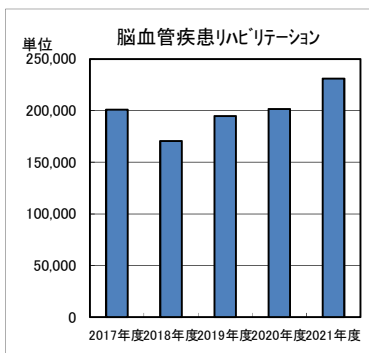
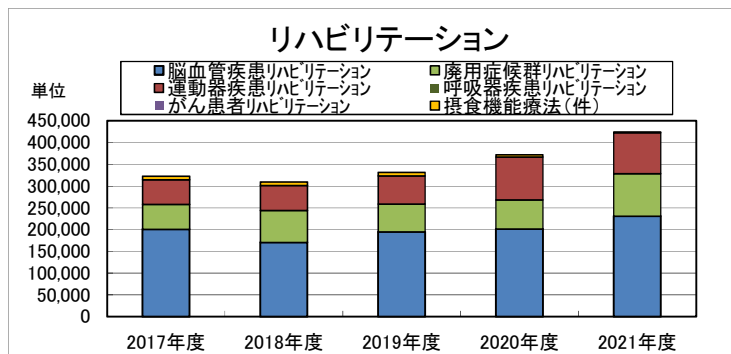
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
歯科患者延数	7,492	7,699	6,598	5,973	6,930

歯科外来があり、入院患者さんの口腔ケアが充実しています。早期改善にむけて、常勤の歯科医師と歯科衛生士で適切な対応を行っています。

医療従事者向け

リハビリテーション

○リハビリテーション実施単位数



	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
脳血管疾患リハビリテーション	200,918	170,703	194,892	201,680	231,024
廃用症候群リハビリテーション	57,235	73,412	64,200	66,857	97,550
運動器疾患リハビリテーション	56,831	57,448	64,073	98,176	94,138
呼吸器疾患リハビリテーション	54	0	0	0	0
がん患者リハビリテーション		125	451	0	0
摂食機能療法(件)	7,688	8,116	8,184	5,162	1,201

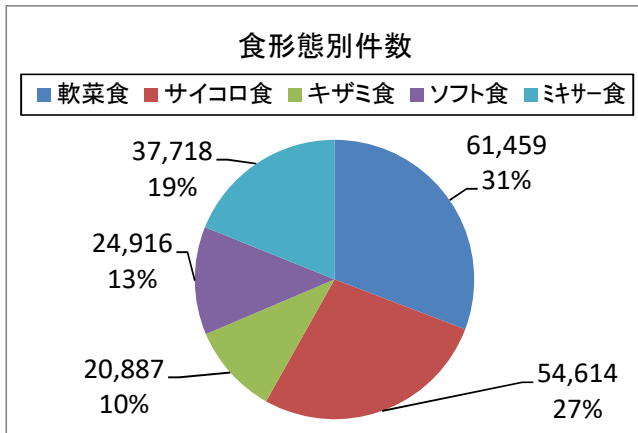
※リハビリテーション1単位=20分間、摂食機能療法1回=30分間

対象疾患の中では、脳血管疾患が多い傾向で、運動器疾患や廃用症候群のリハビリテーションも増加してきています。

医療従事者向け

栄養部門

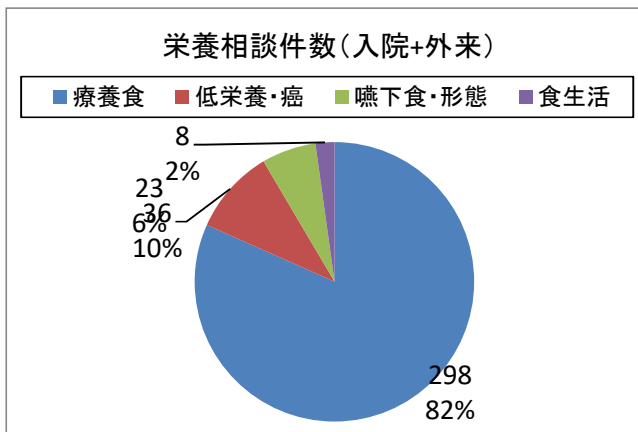
○食形態別件数



	2021年度
軟菜食	61,459
サイコロ食	54,614
キザミ食	20,887
ソフト食	24,916
ミサー食	37,718
合計	199,594

当院では約7割の患者さんが形態調整を必要としています。食事の形態は言語聴覚士や歯科衛生士と相談しながら調整しています。

○栄養相談件数（入院+外来）

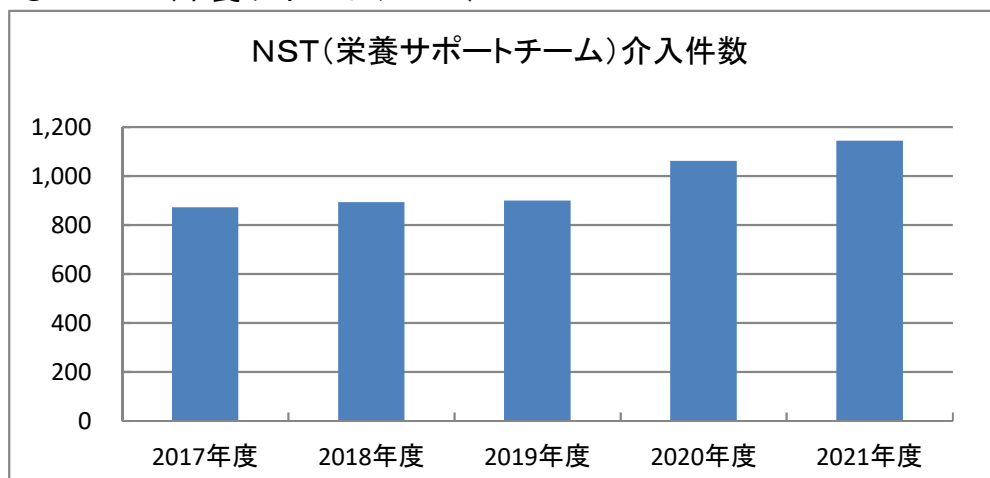


	2021年度
療養食	298
低栄養・癌	36
嚥下食・形態	23
食生活	8
合計	365

当院では担当病棟制で栄養管理を行っています。入院時には食事の聞き取りや食事調整を行い、退院へ向けては個々にあわせた栄養指導の介入をしています。

医療従事者向け

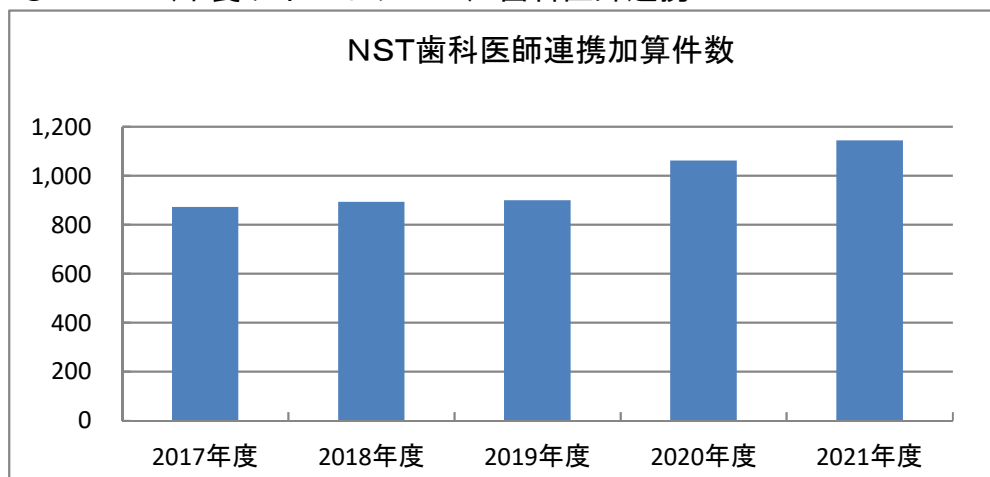
ONST（栄養サポートチーム）



	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
N S T 加算	872	893	900	1061	1144

2016年10月からNSTを発足し、件数は徐々に増加し月平均90件以上介入しています。現在は、NST医師4名・NST認定歯科医師1名・専従管理栄養士・管理栄養士4名・看護師4名・薬剤師1名・言語聴覚士1名のチームにて回診を行っています。毎年、NST専門療法士の資格保有者も増えています。

ONST（栄養サポートチーム）歯科医師連携



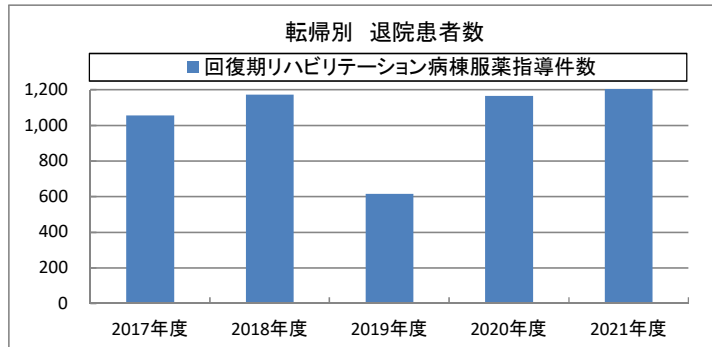
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
N S T 歯科医師連携加算	872	893	900	1061	1144

NST介入時にOral Health Assessment Tool (OHAT)にて口腔評価を行い、口腔の問題に対して早期に歯科介入（口腔ケア・歯科治療）を実施しております。医科歯科連携にて患者さんの適切な栄養治療、管理、QOLの向上等を目的に活動しております。また「口からおいしく安全に食べれるように」食支援をサポートしています。

医療従事者向け

薬剤部門

○回復期リハビリテーション病棟服薬指導件数

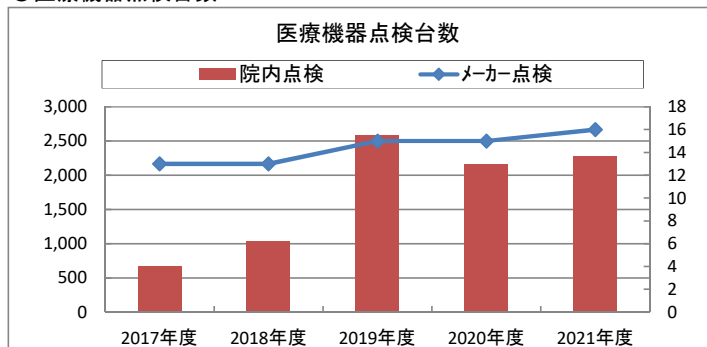


	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
回復期リハビリテーション病棟服薬指導件数	1,055	1,172	615	1,164	1,220

当院では回復期リハビリテーションでも、病棟活動を行っています。患者様の入院中の症状だけでなく、退院後のことも考えた服薬指導や、多職種への情報提供を行っています。

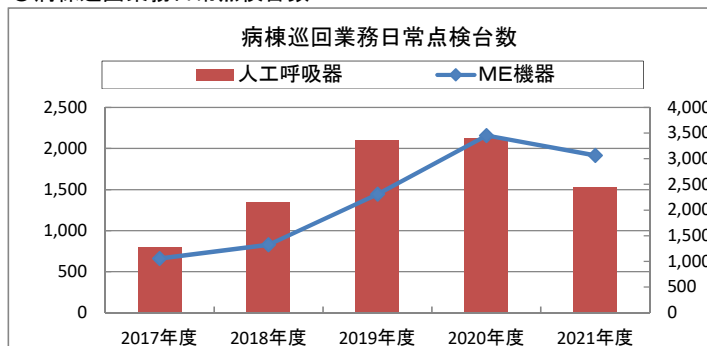
ME（臨床工学）部門

○医療機器点検台数



医療機器点検台数	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
院内点検	669	1,033	2,585	2,156	2,274
メーカー点検	13	13	15	15	16

○病棟巡回業務日常点検台数



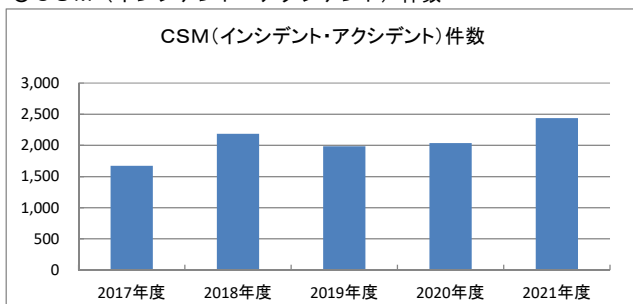
病棟巡回業務	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
人工呼吸器	797	1,341	2,097	2,125	1,532
ME機器	1,057	1,323	2,309	3,452	3,066

医療機器の適正使用を目指して医療機器研修を実施していきますので積極的な参加をよろしくお願いします。

医療従事者向け

医療安全部門

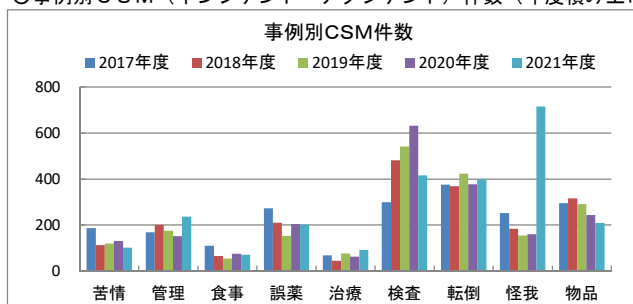
OC SM (インシデント・アクシデント) 件数



	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
CSM件数	1,673	2,185	1,987	2,037	2,438

医療安全部は、患者さんが安全な医療を受けられる環境を整えることを目標として活動をしています。医療従事者の方には、患者さんの安全を確保するための不断の努力と、組織的な事故防止策の資料となるCSMレポートの報告をお願い致します。

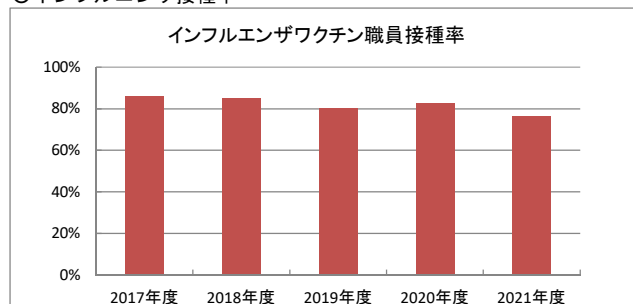
○事例別CSM (インシデント・アクシデント) 件数 (年度積み上げ)



	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
苦情	187	112	119	131	101
管理	168	200	175	152	236
食事	110	65	54	75	71
誤薬	273	210	153	204	201
治療	68	45	76	62	91
検査	299	482	541	632	416
転倒	376	369	423	377	398
怪我	252	183	155	160	716
物品	295	316	291	244	208

今年度より、血管漏洩事例も報告をするようにしました。結果、最も多い報告数となりました。次いで検査の報告ですが、これは凝固などによる採血の取り直しが今までは多かったのですが、かくはんを十分に行うようお願いした事で減少した。次に転倒の件数ですが、座り込みが多く、転倒によるアクシデント数は2件でした。

○インフルエンザ接種率



	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
インフルエンザワクチン職員接種率	86%	85%	80%	83%	76%

医療従事者は必ず接種することが求められています。今後も推奨を継続します。